

(4)RI テーマ

Rotary Connects the World 『ロータリーは世界をつなぐ』

(5)地区運営方針

最重点項目

①会員増強

2800 地区各クラブ平均会員数は 32 名です。32 名以下のクラブは全体の 60%のクラブになります。会員数の減少は 2800 地区として大きな課題です。そこで全ロータリー会員の活動として、会員増強を進めていきたいと考えています。

②日本青少年交換研究会・山形会議

日本青少年交換研究会・山形会議を 2020 年 5 月 16 日～17 日、天童にて開催
地区内全会員の青少年交換プログラムに対する理解を推進したいと考えています。

③元気なクラブづくりの為に奉仕活動を

全てのクラブが元気なクラブづくりの為にクラブ、地域のニーズを調査いただき、奉仕活動をお願いします。資金の補助として、地区補助金を活用されることも良いでしょう。
特に会員数の少ないクラブは、クラブの奉仕活動を積極的に行っていただく為に、地区補助金を資金の補助として活用することをご検討ください。

重点項目

④奉仕プロジェクトの充実・推進

積極的な奉仕プロジェクトと会員の参加
少人数のクラブ支援を最優先で考え実施

⑤公共イメージと認知度の向上

一般の方々へのロータリー認知度アップ
「ロータリーデー」の推奨

⑥ロータリー財団の支援

ポリオ撲滅のための支援をお願いします
ロータリー平和フェローシップの理解

⑦米山奨学会の支援

米山奨学事業の意義、理解、寄付増進、活用
地区大会講師 米山学友（上海）姫軍様（弁護士）をお願いしてあります。

⑧青少年交換事業の推進

青少年交換事業への理解推進

「日本青少年交換研究会・山形会議」開催に向けてのモチベーションアップ

⑨リーダー育成

ロータリアンの育成と指導によりリーダー育成を

クラブの次期リーダーの育成を重点に

⑩ロータリーの親睦

例会重視の考え方、ロータリー活動の原点に

「新入会員の紹介キャンペーン」

2019-2020年度は、地区大会に於いて、2019年7月1日より9月末日迄入会されました「新入会員」を地区大会で紹介したいと考えております。企業において様々なキャンペーンを実施するとき、何と云いましてスタートダッシュが重要です。49クラブの皆様方に是非とも会員増強を達成され、地区大会では壇上でご紹介させていただきたいと思っております。仲間に入っていただいた多くの新入会員の皆様方を歓迎しましょう。

(A)ガバナー補佐へのお願い

- (1) 7月1日より9月末までに各クラブ会員増強一名以上達成のための手助け
- (2) 担当クラブへ年最低4回の訪問
- (3) RIテーマ、地区方針の伝達と理解促進
- (4) クラブ協議会での的確なるアドバイス
- (5) 公式訪問前に、クラブ協議会に参加いただき問題点、質問事項等ガバナーへ報告をお願いします
- (6) 担当クラブに年に一度以上のフォーラム例会を奨励
特にクラブの現状を見直す為の全会員フォーラムの実施促進とアドバイス
「クラブの健康チェック」の実施推奨・アドバイスをお願い
- (7) I Mの運営と実施
- (8) 公式訪問の同行と知事、市長、町長、マスコミへの表敬訪問の調整と同行
- (9) 地区行事への積極的参加

- (10) ローターアクトクラブ、インターアクトクラブ公式訪問のお手伝い
- (11) 地区委員会委員長、委員との連携強化
- (12) 市単位での「ローターアクトクラブ設立」の提案・検討
ブロック単位での協働で1つのローターアクトクラブ設立を検討願いたい
- (13) 翌年度のブロック内ガバナー補佐の選出を検討する
- (14) P E T Sで担当クラブ別意見交換やアドバイスを

(B) 各地区委員会へのお願い

全委員会にお願いする事

「元気なクラブづくりのために」を目指して活動をお願いします。

ガバナー補佐と協力して、クラブ支援を第一に考え活動をお願いします。

地区委員会は元気なクラブづくりのために活動し・クラブをサポートする事が望まれます。

委員会として計画事業を実施されても、クラブの為にならなければ、成果が有ったとは考えられません。クラブが委員会事業に取り組む事で、成果として元気なクラブづくりに貢献出来れば委員会事業の成功と考えます。是非クラブとのパイプを太くしてください。お願いします。

特に会員数の少ないクラブに対する各委員会のサポートを最優先でお願いします。全クラブが活性化することを目標に活動してください。

地区委員会の活動は、クラブを支援する方法によって、次の2つのタイプに分けられます。

- (1) 地区のクラブ奉仕委員会、職業奉仕委員会、会員増強委員会、青少年奉仕委員会などこれらの地区委員会の特徴は、クラブ自体の効果的な運営や活動を支援することです。

クラブの各委員会における活動の意義や目標を明示し、クラブでの具体的な活動内容や、そのための効果的な計画・手法などを説明したり、例示したりすることが重要です。各クラブからの要望、相談に親切に対応し、協同しクラブの目標達成に協力をお願いします。

- (2) 地区のI A C小委員会、R A C小委員会、RYLA小委員会、青少年交換・学友小委員会、米山奨学・学友小委員会、ロータリー財団委員会などこれらの地区委員会の特徴は、各クラブがR I、ロータリー財団、地区などのプログラムに参加するよう奨励し、支援することです。

各々のプログラムの意義や目標を明示し、具体的な活動内容を説明した上で、各クラブに参加してもらい、かつプログラム遂行を援助することが重要です。委員会だけの活動に進みがちですが、クラブを巻き込んでクラブが参加いただけるような活動を心がけてください。

ロータリー財団委員会と米山奨学・学友小委員会には、寄付増進という任務も付随します。

宜しくをお願いします。

地区委員会の具体的活動について

第2回地区チーム研修セミナーで、委員会を開催し打ち合わせをお願いします。

PETSでは委員会の方針発表をお願いします。

地区研修・協議会における分科会にて、計画をクラブ委員長へ伝達してください。

- クラブを訪問しての例会卓話
- ガバナー月信への記事掲載
- 「日本青少年交換研究会・山形会議」への協力
- 必要に応じて、ガバナーと協議の上委員会の会合やセミナーの実施など
- 次期の委員会委員長候補者の育成

クラブ管理運営委員会

最も大切なクラブ奉仕の委員会です。

クラブ奉仕の意義やクラブ奉仕の目標をしっかりと理解していただき、クラブ、例会の重要性を全クラブに理解いただくようにサポートをお願いします。ガバナー補佐との協働をお願いします。ガバナー補佐にはクラブ診断のツールをお渡ししてあります。クラブで一度は実施していただくようにお願いします。

- (1) しっかりしたクラブ基盤の確立の為にサポートをお願いします。
- (2) 例会の重要性 充実した例会方法の提案をお願いします。
- (3) 出席率の向上を 70%以上を目標に努力しましょう。
- (4) メイクの重要性とメイク方法の伝授（特に新入会員に）してください。
- (5) クラブの中期計画の策定の推奨してください。
- (6) クラブ活性化への対策を協働で考えてください。ガバナー補佐と協力してお願いします。

会員増強委員会

最も重要視している会員増強です。

地区大会での全クラブの新入会員の紹介を目指してください。会員増強だけでは無く、退会防止にも着目して全クラブのサポートをお願いします。会員増強はクラブ委員会だけの問題では無く、全クラブ会員の大切な活動として認識いただくようにサポートをお願いします。ガバナー補佐との協働をお願いします。

- (1) 各クラブ純増1名の達成を（出来れば9月末までに）お願いします。
- (2) 全クラブ地区大会での新入会員紹介達成のため、ガバナー補佐との協働をお願いします。
- (3) 全会員が会員増強の重要性を理解いただくこと、全会員での会員増強運動をお願いします。
- (4) 地区会員増強セミナー開催をお願いします。地区大会までにクラブ1名の増強を目指してお願いします。（開催日時 2019年8月31日 土曜日 天童ホテル）

職業奉仕委員会

ロータリーの金看板と言われる職業奉仕です。

ロータリーの職業奉仕とは何かを分かりやすく理解いただくようにサポートをお願いします。

- (1) ロータリーの歴史を学び、ロータリー精神を会員が理解できる機会の提供をお願いします。
- (2) 職業奉仕に対する考え方を全会員で学びましょう。職業倫理を習得しましょう。

青少年奉仕委員会

近年、国際ロータリーが力を注いでいる青少年奉仕。特に 2019-20 年度では、「日本青少年交換研究会・山形会議」を 2800 地区が担当し、天童で開催する事になっています。全クラブの青少年交換に対する理解促進をお願いします。初めての青少年交換のセミナーを開催予定です。

- (1) インターアクト、ローターアクト、R Y L A、青少年交換の理解をお願いします。
- (2) 「日本青少年交換研究会・山形会議」開催に対する企画運営、支援をお願いします。
- (3) ローターアクトクラブの設立
ローターアクトクラブの無い地域に、クラブ会長、ガバナー補佐と協働で市に 1 つのローターアクトクラブの設立を目指しましょう
- (4) R Y L A は、価値ある事業として継続していきます。開催時期には調整が必要です。米山奨学生を含めて検討をお願いします。
- (5) 地区青少年交換セミナー開催をお願いします。全クラブに青少年交換プログラムを分かりやすく説明をお願いします。(開催日時 2019 年 7 月 27 日 土曜日 天童ホテル)

社会奉仕委員会

元気なクラブづくりのために地域社会のニーズを調査するように提案ください。そして地域に対する奉仕活動を考えてみてください。奉仕活動の補助として地区補助金の活用も検討してください。全クラブが奉仕活動を考え、資金補助として地区補助金を活用して全会員参加型の奉仕活動をお願いします。そして地域に対して P R も忘れずにお願いします。公共イメージ委員会との協働もお願いします。

- (1) 一般の方々を巻き込んだ奉仕活動の実施をお願いします。
- (2) 奉仕活動によるクラブ活性化を目指してクラブのサポートをお願いします。
- (3) 有効的な地区補助金の活用をサポートしてください。
- (4) 地区補助金を活用しての奉仕活動の結果は、マスコミ、新聞、HP、SNS 等に掲載する事を推奨します。
- (5) SNS の活用は、ローターアクトクラブが積極的に取り組んでいます。PETS で活用事例のプレゼンを予定しています。ご活用してください。

国際奉仕委員会

国際奉仕のアイデアをクラブと共に考えて下さい。

地区としてグローバル補助金を是非1件お願いします。

- (1) グローバル補助金の活用方法を学びましょう。
- (2) グローバル補助金の理解と活用アイデアの探求をお願いします。クラブの中には海外への活動を行っているクラブもあります。もしかしてグローバル補助金が活用できるのではないかと検討してください。

米山奨学・学友委員会

全クラブ配布済みの米山記念事業のDVDをクラブで鑑賞いただくように進めてください。米山奨学事業の理解促進のため、奨学生と共に卓話をお願いします。大切な寄付増進もお願いします。

- (1) 米山奨学事業の理解と寄付増進をお願いします。
- (2) 米山奨学生のIM、周年事業、インターアクト大会、ローターアクト大会、青少年交換学生との交流の機会を検討してください。
- (3) 地区米山奨学・学友セミナー開催をお願いします。(開催日時 2019年7月6日
土曜日 ほほえみの宿 滝の湯)

ロータリー財団委員会

ロータリー財団の意義、理解促進を目指して活動をお願いします。特に**ロータリー財団で近年力を注いでいる「ポリオプラス」「ロータリー平和センタープログラム」のPR並びに理解促進をお願いします。大切な寄付増進もお願いします。**地区補助金の申請方法、審査、管理をしっかりとお願いします。DDFの配分については、元気なクラブづくりのために、会員数の少ないクラブのクラブ活性化につながる奉仕活動への申請に積極的活用をお願いします。

特に寄付増進のために、しっかりとロータリー財団の意義を理解していただくように活動してください。ポリオ撲滅が近づいています。国際ロータリーが現在一番力を注いでいる「エンドポリオ」の達成のために、ご協力をお願いします。ポリオ撲滅は素晴らしい事です。ロータリー活動でポリオ撲滅にチャレンジしている事を多くの方々にアピールしてください。

- (1) 補助金セミナー、財団セミナーの開催と理解、寄付増進をお願いします。
- (2) 補助金の配分方法を検討してください。
- (3) 会員数の少ないクラブの基盤作りに対する奉仕活動に重点的に配分をお願いします。

(C)各クラブ会長へのお願い

CLPの目的は、効果的なクラブ管理運営を導入することにより、ロータリークラブの強化を図ることである。効果的なクラブとは、以下の4つである。

- ① <会員増強> 会員基盤を維持、拡大する。
- ② <奉仕プロジェクト> 地元や外国の地域社会のニーズに沿ったプロジェクトを実施し、成功させる。
- ③ <リーダー育成> クラブの枠を超えてロータリー全般にわたって奉仕できるリーダーを育成する。
- ④ <ロータリー財団支援> R財団に対して、財政的貢献およびプログラム参加を通じて支援する。

C L Pの中で一番大切なことは、クラブの戦略計画を立案し、毎年、見直しをすることが必要です。自クラブの現況を調べてみましょう。そして全会員で話し合いをしてみましょう。ツールがR Iより提供されています。活用してみましょう。効果的なクラブをつくるために、全クラブ奉仕活動を実施しましょう。補助金の活用も検討してください。

- (1) 自クラブの基盤づくりを最優先に考えて下さい。
次の世代のために最低1本のロータリーの木の苗木を植えて下さい。
- (2) クラブ会長の任期は1年です。会長エレクト時代から、悔いのない会長年度、充実した1年を過ごせるように、十分に考え、全力投球でクラブ運営を行ってください。クラブには、バイブルとなる「年次計画書・報告書」があります。過去の年度の内容をよく理解し、良い点は継続し、改善が必要な点は修正をお願いします。前年同様の計画ではなく、新たなチャレンジを、そして未来へ向かって苗木を植えましょう。
- (3) 地区大会で9月末までに入会されました新入会員を壇上で会長と共に紹介します。是非スタートダッシュで会員増強目標を達成してください。
- (4) 若手会員を積極的に委員長にしてみても如何ですか。
- (5) 会員を積極的に地区委員会、委員長に推薦してください。
- (6) 例会の充実を考えて下さい。会員は会長挨拶を楽しみにしています。意義ある会長挨拶、例会卓話を考えて下さい。出席率向上のためにも充実した例会にしてください。
- (7) 会員、地域を巻き込んだ奉仕活動の実施と、広報をお願いします。積極的にSNS等を活用し、PRしてください。
- (8) 地区大会、I M、地区セミナー等への積極的な参加をお願いします。
- (9) ローターアクトクラブの無い地域で、他のクラブと協働でローターアクトクラブの設立を検討をお願いします。国際ロータリーはロータリーを活性化するために若い方々の力に期待しています。その第一の対象がローターアクトクラブです。是非検討してください。ガバナー補佐、地区委員会がサポートします。
- (10) 地区委員会の活用をお願いします。各種数値目標を達成してください。

- (11) **フォーラム例会を1回以上実施してください。**
クラブの健康チェック、元気なクラブづくのために等を活用しましょう。
- (12) 公式訪問時にはクラブ協議会は実施しません。事前にガバナー補佐が訪問しクラブ協議会を開催し、問題点、質問事項等を報告頂きます。フォーラム例会等を、ガバナー補佐訪問の例会に調整頂ければ幸いです。ガバナー補佐と一緒にクラブの現況を考えて下さい。

(6)数値目標

- 会員増強・会員維持

全会員が協力し、会員増強を目指します。

純増：各クラブ1名以上

- ロータリー財団への貢献

ロータリー財団への寄付金は、クラブと地区が財団補助金を活用して最大限かつ持続可能な成果をもたらします。

年間：150ドル/お一人

- 米山奨学会への貢献

ロータリー米山記念奨学会は、外国人留学生を支援する、民間最大の奨学団体です。将来日本と世界とを結ぶ「懸け橋」となって国際社会で活躍し、ロータリー活動のよき理解者となる人材を育成します。

年間：15,000円/お一人

(7)2019-2020年度 ガバナー賞

- 数値目標3項目をすべて達成されたロータリークラブを表彰します
- 特に地域に貢献されたロータリークラブを表彰します
(ガバナー補佐の推薦により、審査の上決定)
- 特にロータリー活動に貢献されたロータリアンを表彰します
(ガバナー補佐の推薦により、審査の上決定)

◎ 各クラブ会長へ特に要望したい事

(1) 「クラブの健康チェック」の実施

クラブの問題点、会員のクラブに対する想い、要望などが分かります。

まずは、自分のクラブの問題点、良い点、改善の必要な点などを知るのに非常に良いツールです。「クラブの健康チェック」は、別冊で資料としてお渡しします。

この内容を自分のクラブに合った項目に変更して使用しても良いと思います。その結果問題点が分かりましたら、問題点を改善する為の奉仕活動、会員増強などを、クラブ全員で検討し、実施することをお願いします。

<例>

○ 地域密着の必要性

地域で何が求められているのか。ニーズの調査を実施し対応した奉仕活動を計画、実施。地域の方々を巻き込んで奉仕活動を。PR も忘れずに

○ 例会の日時、時間

会員の出席が出来難い例会日時、時間、場所であれば、全会員で相談して、変更する事は何も問題ありません。全員で検討してみてください。

○ 出席が難しい

例会以外で、クラブが実施する奉仕活動に参加しても、出席になります。平日の出席が困難であれば、朝早い時間、週末、休日に奉仕活動を実施しては如何ですか
週末や、休日、家族参加型の奉仕活動で、お子様やお孫様も一緒に活動しては如何ですか

○ 会員数の減少、女性会員の獲得

会員増強は最優先事項です。会長1人が努力しても難しい問題があります。会員増強委員長にお任せでも達成できません。会員増強の必要性をクラブ全員が感じている事が分かった場合、全会員で会員増強に取り組みましょう。

候補者リストの作成、どの様な方法でアタックするか、女性経営者を調べるなど、多くの要素が有るでしょう。全会員で考えてみましょう。会員増強に特化したフォーラム例会で、話し合いする事も良い事でしょう。

女性経営者の職種の多い順番

美容師、税理士・会計士、保育園の先生が多い職種です。

柔軟に考え、結果クラブが元気になれば目的は達成できます。是非実施してニーズを見つけて下さい。

(2) My ROTARY、ロータリークラブ・セントラル、ロータリーショーケースの活用

すべてのロータリアンおよびロータリー学友は、ロータリーのウェブサイト「My ROTARY」(<https://my.rotary.org/ja>) にアカウントを登録することが奨励されている。特に、各クラブの現・次期会長、幹事、会計、財団委員長、会員増強委員長、

クラブ事務担当者は、「ロータリークラブ・セントラル」へ情報を入力・編集するように努めるべきであります。

My ROTARY の登録方法は、資料を添付して有ります。

My ROTARY で主な出来る事

- 豊富な資料・情報収集 やニュースレタの ニュースレタの 無料 購読
- 世界中のクラブ現況や、奉仕活動 のヒントを得る のヒントを得る のヒントを得る ことが出来ます
- 世界中のロータリアンと繋がってアイデの交換や、交流を深めて頂くことが出来ます

My ROTARY で主な出来る事（登録頂きますとクラブ役員の場合）

- 今年度の役員・事務局様は、ご自身のクラブの My ROTARY 登録状況をご確認頂けます

ロータリー賞は、My ROTARY の登録、ロータリークラブ・セントラルへの報告が必須です

(3) 「ロータリー賞」「ロータリー会長賞」へのチャレンジ

2019-20 年度年次目標が提示されています。（前段表記）年次目標（優先事項 1、2）を達成するために方策が「ロータリー賞」「ロータリー会長賞」として提示されています

- ロータリー賞には、ロータリークラブ対象、インターアクトクラブ対象、ローターアクトクラブ対象の 3 部門が有ります
- ロータリー会長賞にも、ロータリークラブ対象、インターアクトクラブ対象、ローターアクトクラブ対象の 3 部門が有ります

全てのロータリークラブが、インターアクトクラブが、ローターアクトクラブがチャレンジする事で、元気なクラブづくりが達成できることを目指しましょう

(4) 公共イメージの推進

全てのロータリー奉仕活動は、地域にアピールする必要性が有ると考えています。特に地区補助金を活用しての、地域社会奉仕活動、国際奉仕活動は出来るだけマスコミ、新聞、HP、Facebook、SNS を活用して PR を行ってください

ローターアクターに、実際の活用事例を紹介頂きます。各クラブで実施してみても如何ですか。

教えて欲しい事が有りましたら、委員会、もしくはローターアクターに訪問頂き協力頂く事も出来ます。委員会に相談ください。